

大阪城

2021
7/8
(木)
14/80
号

全巻
西成分會

2647
6647-
4947

平年の関西の梅雨明けは7/19ごろだと
いつか、今年はどうだろうか。

政治上注目されていた都議選挙(7/4)が
終り、予想・結果分析がなされているがどう
だろうか。「勝者なし」とか言われている。自民も
予想より勝てず、小池知事の地方政党都民
ファーストは思ったより取れたり、野党は少し
のぼし、公明はいつきどうりとか。あと3ヶ月ほどに
迫った国会解散総選挙にどう関連し、
結果をふまえて各政党どう午を
打つかが熾烈に
なるのだろうか。

今日、ワレまでの「まん延防止重点措置」をどう
するかを決めるとかいう。1ヶ月ほど延長の案が
強いかいう。コロナウイルスだけでなく、梅雨明け
は35度とかいう猛暑になる。熱中症だけでなく
救急車は毎年たいへんだからの上にも、コロナだ
オリンピックだとなり、大騒動の東京になる
見られている。全世界注視の中でドタバタ
劇を演出するのにもなりそう。ただ、やはり
いいだろう、どはすまなくなりそうだが。
日本の政治力は世界の判定に耐えられるだろうか。

自然災害だけでなく乱開発のツケも

熱海土石流の起点の斜面付近にあった盛り土について、静岡県の難波喬司副知事は7日午前、県庁で記者会見し、「工法が不適切だったと思う」と述べ、県条例に基づいて工事の届け出があった2007年以降の状況を調べる考えを示した。周辺の開発には不適切行為があったとし、過去に県が是正指導していたことも明らかにした。

全国の盛り土、山間部の急傾斜地など対象に点検へ...省庁連携し横断的に

盛り土が崩落したことを受け、国土交通省は、全国で盛り土の安全点検を実施する方針を固めた。農林水産、環境両省、自治体と連携し、調査を進める。調査では、土砂災害警戒区域に該当するような山間部の急傾斜地などを対象に、盛り土の有無や安全性について点検を行う。盛り土工事は、国交省が所管する宅地造成や、農水省が担当する森林開発、自治体の条例に基づく埋め立てなどで行われており、連携することで横断的に調べる方針。

今回の土石流では、神奈川県の不動産会社が静岡県の条例に基づき、所有する山林で2011年頃までに施工した盛り土周辺が起点となった。読売新聞

梅雨本番で雨が連日続きそうです。